

グラフを英語で説明する練習

月別のサポート依頼を読み、数字から言えることを英語で短く伝える6問の教材です。

01 SOURCE TABLE

原表 | 月別サポート依頼

編集部作成の架空サービス / 件数と48時間以内完了

月	依頼件数	48時間以内完了	完了率
May	80	32 / 80	40%
June	100	未提示	算出不可
July	90	未提示	算出不可
August	120	72 / 120	60%

依頼件数は「人」ではなく受付件数。満足度やAI効果は測っていません。

未提示の月は0件・0%を意味しません。

空欄は未提示。人物・AI効果・満足度のデータではありません。

READ THE CHART

折れ線を読む

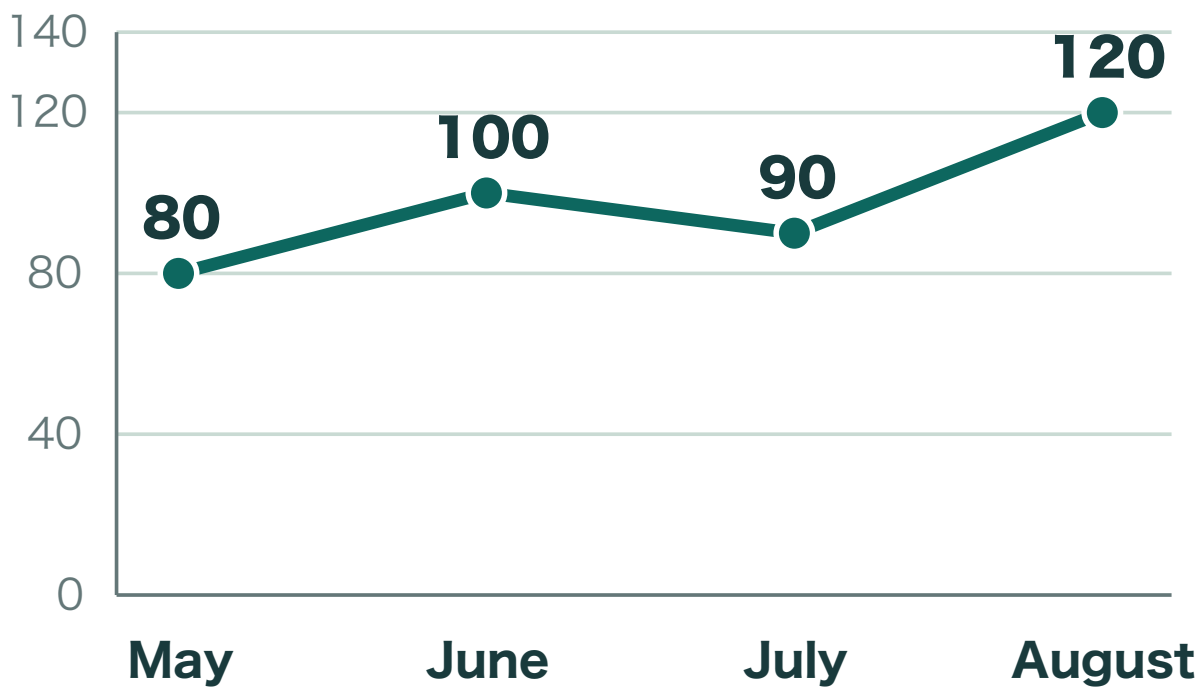
May→Augustの全体は増加。ただしJune→Julyは減少。

overall と every month は同じ意味ではありません。

02 MONTHLY REQUESTS

依頼件数の折れ線

縦軸: 受付件数 / 横軸: 月 (May - August)



May 80 → June 100 (+20) → July 90 (-10)

→ August 120 (+30)。全体ではMay→Augustで+40件。

「毎月増加」は原表と一致しません。

正しい言い方: Overall, requests rose, but not every month.

件数差と率の差

80→120は+40件、Mayを分母にすれば相対+50%。

03 CHANGE LANGUAGE

from / to / by を正確に

MayからAugustへの全体変化を言う

from May
80



to August
120

from 80 requests in May to 120 in August

by 40 requests = 120 - 80

by 50% = (120 - 80) ÷ 80 × 100

50%はMayの80件を基準にした相対的な増加率。

率は別の計算: May 32/80=40%、August 72/120=60%

差は20 percentage points（パーセントポイント）。

Mayの40%を基準にした相対増加は50%。

June・Julyの完了率は原表から計算できません。

率と、根拠を超えた英文

04 RATE VS POINTS

40% → 60% は何が変わった？

各月受付分の48時間以内完了率を100%棒で比較

■ 48時間以内完了 ■ それ以外

May

40%

32 / 80件

August

60%

72 / 120件

差: $60\% - 40\% = 20 \text{ percentage points}$

相対変化: $(60 - 40) / 40 = 50\%$

June・Julyの48時間以内完了率は提示されていません。

AIが原因・満足度が向上・120人という説明は原表にない。

Every month, requests rose. → June→Julyは-10件。

The rate rose by 20%. → +20ポイント/相対+50%。

AI improved satisfaction. → AI・満足度は未測定。

練習問題 1～3

問1 対象と期間

何を、いつについて示す表か。英語1文で書く。
依頼件数を人数に言い換ええない。

問2 from / to / by

May80件からAugust120件への変化を3通りで書く。
from 80 to 120 / by 40 / by 50%。

問3 「毎月増加」を直す

誤文: Support requests increased every month.
June→Julyを含め、原表に合う文へ直す。

練習問題 4～6

問4 件数・率・ポイント差

MayとAugustの分子/分母、率、ポイント差、Mayを基準にした相対変化を英語で説明する。

問5 原因と満足度の断定を直す

誤文: The new AI tool caused a 20% improvement in customer satisfaction.
原表から言えることだけを2文で書く。

問6 4文のまとめ

対象・期間、全体変化と途中の減少、完了率、分からない原因を4文でまとめる。

解答・計算根拠 1～3

問1 対象と期間

EN The table shows monthly support requests for a fictional service from May to August.

JP 架空サービスのMayからAugustの月別依頼。

根拠 対象は受付した依頼の件数。人数ではない。

問2 from / to / by

EN from 80 to 120 / by 40 requests / by 50% (from May to August)

JP May80件→August120件、40件増・相対50%増。

根拠 $120 - 80 = 40$ 件。 $40 / 80 \times 100 = 50\%$ 。分母はMay。

問3 every monthを直す

EN Overall, requests rose, but they fell from 100 in June to 90 in July.

JP 全体では増加。ただしJune→Julyは減少。

根拠 $90 - 100 = -10$ 件。毎月増加とは言えない。

解答・計算根拠 4~6

問4 率とポイント差

EN The rate rose from 40% (32/80) in May to 60% (72/120) in August: +20 points.

JP 40%から60%、差は20ポイント。

根拠 $32/80=40\%$ 、 $72/120=60\%$ 。 $20/40=$ 相対50%。

問5 原因は未測定

EN The 48-hour share was higher in August. These data do not show what caused it.

JP 48時間以内完了率は上昇。原因は不明。

根拠 40%→60%は20ポイント。AI・満足度は未測定。

問6 4文のまとめ（例）

1. This chart shows monthly support requests from May to August for a fictional service.
2. Overall, requests rose from 80 to 120, although June 100 fell to July 90.
3. The 48-hour rate rose from 40% (32/80) to 60% (72/120), a rise of 20 points.
4. The table does not establish the cause or show customer satisfaction.

日本語訳と詳しい根拠は **answer-key.txt** に収録。